



写真提供:ボーイスカウト日本連盟
皇太子殿下と逢沢 一郎 衆議院議員 (ボーイスカウト振興国会議員連盟 会長)



写真提供:ボーイスカウト日本連盟
富士スカウトを顕彰する安倍首相 (第23回世界スカウトジャンボリー日本委員会 名誉会長)

一般財団法人

岡山県ボーイスカウト振興財団
www.scout-ok.jp/zaidan

事務局 〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷320

連絡先 TEL・FAX : 0865-42-3140

Email : yk8872hw@yahoo.co.jp



SCOUTING JAPAN

ボーイスカウト教育運動へのご支援

世界スカウトジャンボリー
2015年日本(山口きらら浜)で開催



一般財団法人
岡山県ボーイスカウト振興財団
www.scout-ok.jp/zaidan

ボーイスカウトは、心身ともに健やかな子どもを育成する世界的な教育運動です。

少年期、青年期の発達過程における問題が社会の関心を集めている今、子どもたちをよりよい方向に導いていくために、地域社会の教育力に目が向けられています。このような社会状況の今こそ、ボーイスカウトの果たす役割はきわめて大きく、私たちは、社会の期待に応える責任と使命があると考えています。



表紙写真とも2013年8月日本ジャンボリー(山口)にて

ボーイスカウト運動とは？

それは、イギリスの小さなキャンプから始まりました。

ボーイスカウト運動の始まり

1907年、ブラウンシー島で実験キャンプを行ったベーデン・パウエル卿は、翌年「スカウティング・フォア・ボーイズ」という本を刊行しました。少年たちの冒険心や好奇心を、キャンプや自然、ゲームの中で発揮し、自立心や協調性、リーダーシップを身につけるための書でした。発行と同時に大きな反響を呼び、各地で子どもたちが自発的に班を作って活動を始めました。これがボーイスカウト運動の始まりです。



日本におけるボーイスカウト運動の始まり

日本には、1908年(明治41年)に早くもボーイスカウト運動が伝わりました。当時全国各地には色々な少年団が数多くありましたが、全国的な統一結成への動きが起こり、1922年(大正11年)に「少年団日本連盟」が創立され、ボーイスカウト国際事務局に正式加盟し、世界の仲間入りを果たしました。以来、90年以上にわたって継続的に活動を続けています。

- 2015** 岡山連盟が結成65周年
第23回世界ジャンボリーが日本(山口県きらら浜)で開催
- 2013** 一般財団法人岡山県ボースカウト振興財団に移行
第16回日本ジャンボリーが山口県きらら浜で開催
- 2011** 日本連盟が創立90周年
- 1971** 第13回世界ジャンボリーが日本(静岡県朝霧高原)で開催
財団法人ボーイスカウト岡山連盟維持財団結成
- 1966** 岡山県日本原で第4回日本ジャンボリー開催
- 1950** ボーイスカウト岡山連盟結成
- 1922** 少年団日本連盟が創立、国際事務局に正式加盟
- 1919** 岡山県内でボーイスカウト運動が始まる
- 1908** 日本にスカウト運動が伝わる
- 1907** ベーデン・パウエル卿が、実験キャンプを実施



皇太子殿下：ジャンボリー会場でスカウトたちとともに



野口 聡一氏：日本人宇宙飛行士(ボーイスカウト兵庫連盟出身)



大正11年 少年団日本連盟が創立



創始者

ロバート・ベーデン・パウエル卿
(1857年~1941年)

歴史的な実験キャンプ

1907年ボーイスカウトの創設者ベーデン・パウエル卿は、イギリスのブラウンシー島に、20人の少年たちを集めて実験キャンプを行いました。これがボーイスカウト運動の始まりです。

健全な心と身体を育むために

ボーイスカウト教育が他の青少年団体と異なるところは、そのプログラムにあります。それは、「ちかい・おきて」の実践を基盤におくこと、そしてその実践のために、班制教育、進歩

ボーイスカウトの「ちかい」と「おきて」

—ちかい—

私は名誉にかけて、次の三条の実行をちかいます。

- 一、神（仏）と国とに誠を尽くし、おきてを守ります。
- 一、いつも、他の人々をたすけます。
- 一、からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

—おきて—

1. スカウトは誠実である。
2. スカウトは友情にあつい。
3. スカウトは礼儀正しい。
4. スカウトは親切である。
5. スカウトは快活である。
6. スカウトは質素である。
7. スカウトは勇敢である。
8. スカウトは感謝の心をもつ。

ボーイスカウト教育は、すべての活動は「ちかいとおきて」の実践を基盤において行われています。

「ちかい」は、自分自身に対して誓うもの、また「おきて」は毎日の生活の物差しとして自分の行動を律するものです。



制度、野外活動を取り入れていることです。さらに幼児期から青年期にわたる各年齢層に応じた部門に分け、一貫したプログラムを実践しています。

3つの基本プログラム



各年齢層に応じた部門



ボーイスカウト教育は、各年齢層に応じた一貫したプログラム体系が確立されています。

1. 班制教育 (小グループ活動)

- ボーイスカウトは少人数の班 (グループ) で編成されます。
 - 異なる年齢の仲間により作られた小集団
 - 一人が班長としてリーダーシップをとる。
 - 班員は、一人ひとりが、班の運営のために明確な役割を分担する。
- 班は、子どもたちの自治グループであり、お互いに指導力と責任感を養成しあう場です。



3. 野外活動

ボーイスカウト教育での野外活動は、単なる戸外ではなくもっと大きな自然を教場として学ぶことを意図しています。大自然に身をおくことで、身体を鍛え、技能を磨き、知識と強い意志を身につけます。

また大自然の神秘に触れ、人智の及ばぬ偉大な力を感じる時、自ずから信仰心も芽生えてきます。日常のスカウト活動を通じて育っていく信仰心が、年齢を重ねていくに従って、より良い社会人としての心の規範になることをねらっています。



2. 進歩制度 (バッジシステム)

子どもたちには、持って生まれた才能があるとともに、成長の過程で身につく技能や智恵があります。子どもたちの成長にあわせ、個性を伸ばしながら、社会人として必要な資質をひとつずつ身につける、それが進歩制度の考え方です。

カブ部門ではチャレンジ章 (40課目)、ボーイ部門ではターゲットバッジ (53課目)、ベンチャー部門では技能章 (68課目) とし、各人の興味や特技で選択し、バッジという形でその努力と成果を顕彰しています。



女子スカウトの入隊

平成7年以降、各部門に女子の参加が認められました。同じユニフォームを着用し、キャンプやゲーム、奉仕活動など一緒に活動しています。



「ボーイスカウト」とは……

スカウトとは、「先駆者」のことで、ボーイスカウトとは「自ら率先して幸福な人生を切り開き、社会の発展の先頭に立とうとする少年」という意味を持っています。

スカウト運動の支援と指導者の養成

スカウト運動の財政支援

ボーイスカウトは、学校教育を補完する社会教育の分野を担う教育運動です。活動の財政基盤は、加盟員の登録料と、多くの篤志家の方からの寄附金・助成金を収入として運営されています。

一般財団法人岡山県ボーイスカウト振興財団は、岡山県内におけるボーイスカウト運動を助成・支援することを目的に昭和46年に結成されました。以来40年以上にわたって、地域のスカウト運動を支えてきました。



指導者の養成と継続

ボーイスカウト岡山連盟には200名以上の指導者が登録されています。指導者はさまざまな職業をもった一般の成人の方方で、ボーイスカウト運動に共鳴し、ボランティアとして奉仕を続けています。振興財団は、より良い指導者の養成と継続にも積極的に支援を続けています。



皆様からのご厚志は、

岡山県のボーイスカウト運動の発展に役立てられ、

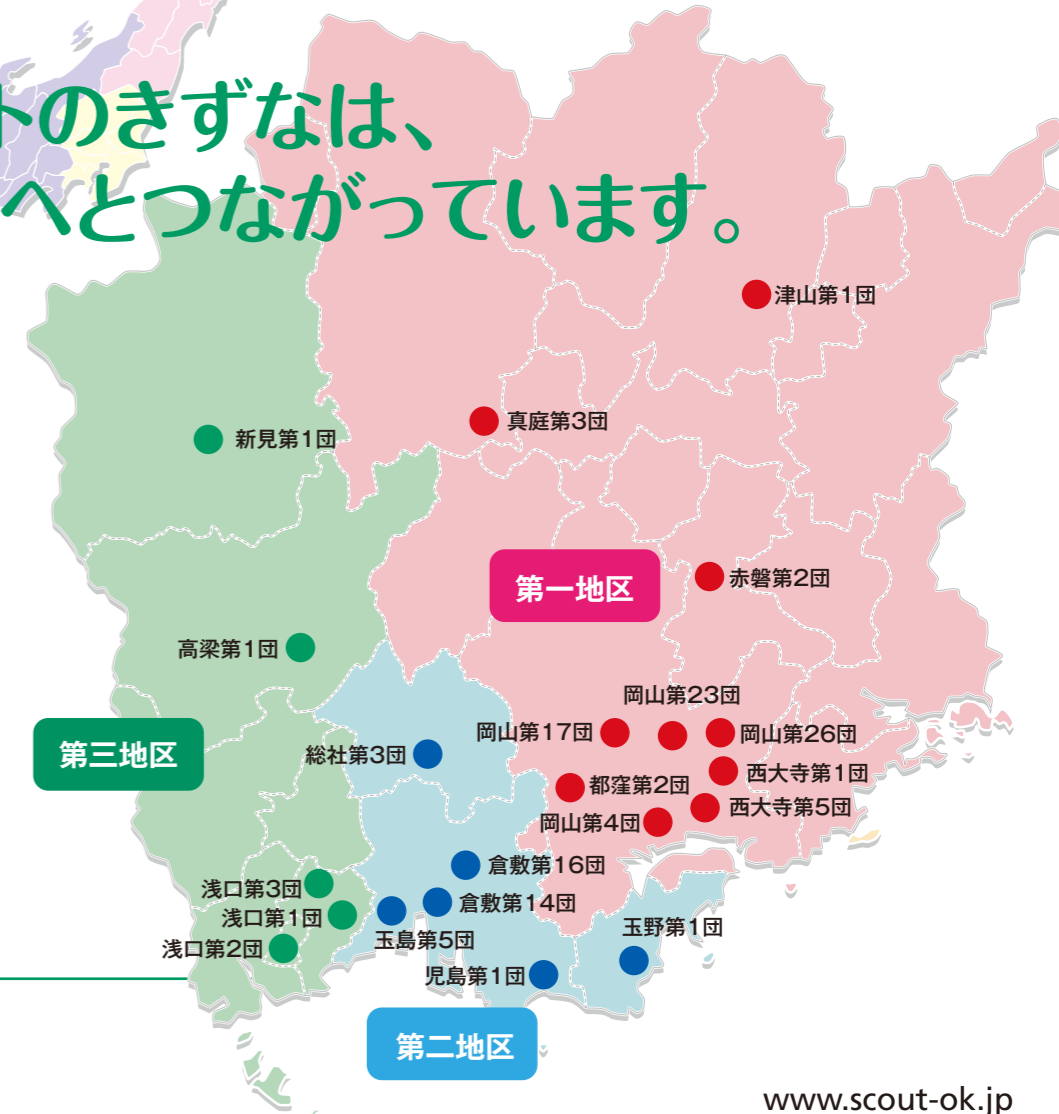
- 青少年の優れた人格の形成
- 国際社会で活躍・貢献できる人材育成
- ボランティア指導者の育成強化に活用されています。



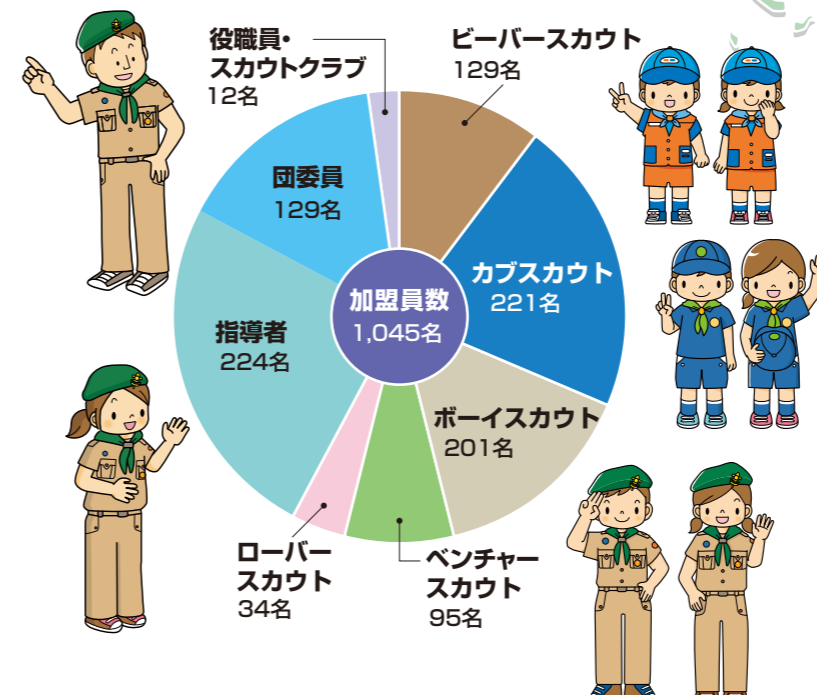
世界のボーイスカウト加盟員数
3,000万人(2010年9月現在)
世界スカウト機構加盟国
161か国

ボーイスカウト日本連盟 加盟員数
13万4000人(2013年3月現在)
加盟回数 **234回**

ボーイスカウトのきずなは、岡山から世界へとつながっています。



日本ボーイスカウト岡山連盟
加盟員数 **1,045人**(2013年6月現在)
加盟回数 **3地区21団**



www.scout-ok.jp

日本ボーイスカウト岡山連盟
本部 浅口市金光町金光教本部内
連絡先 〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目1-38-10
TEL: 090-3631-4158 (岡本) FAX: 086-264-3380
Email: kouji_okamoto1@yahoo.co.jp

www.scout-ok.jp/zaidan

一般財団法人岡山県ボーイスカウト振興財団

結成 昭和25年4月2日
法人許可日 昭和46年6月23日
代表者 松田 久
目的 岡山県内におけるボーイスカウト運動を助成し、その運動を通じて青少年の優れた人格を形成し、かつ国際友愛精神の増進を図り、青少年の健全育成に寄与することを目的とする。
事業 (1) 日本ボーイスカウト岡山連盟への助成
(2) その他、目的達成のため必要な事業